



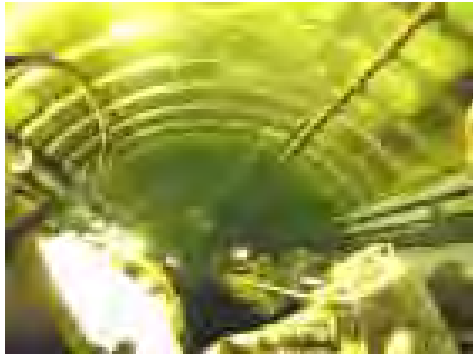
スポット ニュース

立坑内の地下水の排水作業

瑞浪超深地層研究所では、主立坑が172 ㍍、換気立坑が191 ㍍まで掘削が終了しております。

立坑内では、昨年10月末から一時排水を停止し、その後、排水設備の増強作業等に伴い必要最小限の排水を行ってきました。そのため、地上から約50 ㍍付近まで地下水が溜まっていますが、2月20日から、増設後の設備による排水作業を開始しました。

排水終了後には、坑内設備の復旧作業などを行った後、掘削を行う予定です。また、地下水の湧き出る水の量を低減させるための作業も行っていく予定です。



排水前の主立坑の様子
(平成18年2月14日撮影)

来月の主な作業予定 (3月)

【瑞浪超深地層研究所】

- ①立坑内の地下水の排水作業
- ②排水処理設備におけるフッ素、ホウ素の除去後の排水継続
- ③堆積場の覆土作業
- ④電流を用いて地下水の流れなどを調べる研究 (流体流動電位法という)
- ⑤深さ約300㍍のボーリング孔 (O5ME06号孔) での水圧などの長期観測
- ⑥深いボーリング孔 (MIZ-1号孔) での水圧などの長期観測
- ⑦浅いボーリング孔 (MSB-1,2,3,4号孔) での水圧などの長期観測
- ⑧狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測
- ⑨研究坑道の排水に伴う環境管理測定
- ⑩気象観測及び地下水位観測
- ⑪地表の傾斜量の観測

【正馬様用地】

- ①既存のボーリング孔での水圧などの長期観測



地層研ニュースに関するご意見・ご要望や瑞浪超深地層研究所の見学のご希望などについては、下記までお問合せください。

【フリガナ】0120-333-112 【FAX】0572-66-2124 【E-Mail】tono-ck@jaea.go.jp
《東濃地科学センターホームページ：http://www.jaea.go.jp/O4/tono/index.htm》
東濃地科学センター 地域交流課 (青木、木内、福島)

豆知識(パソコン編)

<パソコンの選び方>

用途・目的は人それぞれです。目的にあったパソコンを選ぶためご参考になればと思います。

【CPU】

CPUではパソコンのいろいろな計算や制御を行っている中枢部分です。スペック表に掲載されている数値(2.40GHzなど)が高いほど処理能力が高く性能が良いということになります。数値の前にPentium4、Celeron、AthronXP、Sempronなどと記載されているものがあります。これは、Pentium4、CeleronがIntel社製でPentium4の方が高性能、AthronXP、SempronはAMD社製でAthronXPの方が高性能となります。また、Pentium4とAthronXPは同程度の性能ですが、AthronXPの方が安価です。

【メモリ】

メモリはパソコンで扱うデータやプログラムをハードディスクに保存する時にメモリに読み込まれます。そのため、メモリが量(容量)が多いほど快適に処理を行え、パソコンの動作も安定します。

【ハードディスク】

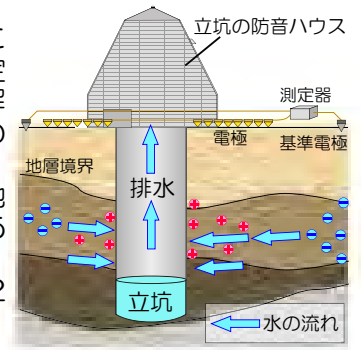
スペック表にはHDDと記載されています。ハードディスクはデータやプログラムなどを保存するものです。使われる単位はGBがほとんどですが大容量のものが安価になってきたのであつうデータなどにあわせて選択するといいでしょう。

電流を用いて地下水の流れなどを調べる研究

瑞浪超深地層研究所では、地層中に水が流れることによって発生する電流の流れを地上に設置した電極で測定(流体流動電位法といいます)し、測定したデータを解析することによって、地下水が流れている場所や流れの方向及び地下の構造を把握する研究を行います。

なお、この測定は電流(数百マイクロア〜数マイクロア)を地中に流しますが人体や動物に悪影響を与えるものではありません。

この研究は、立坑の排水作業にあわせ平成18年2月中旬から4月下旬頃まで行う予定です。



東濃エネルギーセミナーのご案内 (参加無料)

当センターでは、東濃1初級セミナーを開催します。皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。
【テーマ】くらしの中の放射線 (講師:阿部 道子氏) 【会場】瑞浪市総合文化センター 3F
【日時】3月4日(土) 13:30~15:30 (13:00開場)

瑞浪国際地科学交流館 ミニギャラリーの2月の展示案内

瑞浪国際地科学交流館の1階にあるミニギャラリーでは、「土雛人形展」を開催いたします。是非、瑞浪国際地科学交流館へ足をお運びください。

【期間】平成18年3月1日(水)~3月31日(火) 10:00~21:00
【場所】瑞浪市明世町戸狩字大狭間36-8

環境保全協定書に基づく調査結果 (1月分)

調査結果は地層研ニュース裏面をご覧ください。

瑞穂地区立坑湧水の工事排水の水質調査結果

(全て管理目標値です)

【採取日】
平成 18 年 1 月 31 日

測定項目	管理目標値	検査結果	測定項目	管理目標値	検査結果
水素イオン濃度 (pH)	6.5 ~ 8.5	6.5	1,1,1-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	1 以下	0.0005 以下
浮遊物質量 (mg/ℓ)	25 以下	1	1,1,2-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	0.006 以下	0.0006 以下
カドミウム (mg/ℓ)	0.01 以下	0.001 以下	1,1-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.02 以下	0.002 以下
全シアン (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.04 以下	0.004 以下
有機燐 (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	1,3-ジクロロベンゼン (mg/ℓ)	0.002 以下	0.0002 以下
鉛 (mg/ℓ)	0.01 以下	0.005 以下	チウラム (mg/ℓ)	0.006 以下	0.0006 以下
六価クロム (mg/ℓ)	0.05 以下	0.04 以下	シマジン (mg/ℓ)	0.003 以下	0.0003 以下
砒素 (mg/ℓ)	0.01 以下	0.005 以下	チオベンカルブ (mg/ℓ)	0.02 以下	0.002 以下
総水銀 (mg/ℓ)	0.0005 以下	0.0005 以下	ベンゼン (mg/ℓ)	0.01 以下	0.001 以下
アルキル水銀 (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	セレン (mg/ℓ)	0.01 以下	0.002 以下
PCB (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/ℓ)	10 以下	2.6
トリクロロエチレン (mg/ℓ)	0.03 以下	0.002 以下			
テトラクロロエチレン (mg/ℓ)	0.01 以下	0.0005 以下	ふっ素 (mg/ℓ)	0.8 以下	0.2
四塩化炭素 (mg/ℓ)	0.002 以下	0.0002 以下	ほう素 (mg/ℓ)	1 以下	0.02 以下
ジクロロメタン (mg/ℓ)	0.02 以下	0.002 以下	アセチル、アセトニトリ化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (mg/ℓ)	—	2.9
1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.004 以下	0.0004 以下			

狭間川の上流及び下流の水質調査結果

【採取日】
平成 18 年 1 月 31 日

測定項目	管理目標値	狭間川下流	狭間川上流 (参考)	測定項目	管理目標値	狭間川下流	狭間川上流 (参考)
水素イオン濃度 (pH)	6.5 ~ 8.5	6.3 ※	5.9	1,1,2-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	0.006 以下	0.0006 以下	0.0006 以下
浮遊物質量 (mg/ℓ)	25 以下	3	1	1,1-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.02 以下	0.002 以下	0.002 以下
カドミウム (mg/ℓ)	0.01 以下	0.001 以下	0.001 以下	1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.04 以下	0.004 以下	0.004 以下
全シアン (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	検出されず	1,3-ジクロロベンゼン (mg/ℓ)	0.002 以下	0.0002 以下	0.0002 以下
鉛 (mg/ℓ)	0.01 以下	0.005 以下	0.005 以下	チウラム (mg/ℓ)	0.006 以下	0.0006 以下	0.0006 以下
六価クロム (mg/ℓ)	0.05 以下	0.04 以下	0.04 以下	シマジン (mg/ℓ)	0.003 以下	0.0003 以下	0.0003 以下
砒素 (mg/ℓ)	0.01 以下	0.005 以下	0.005 以下	チオベンカルブ (mg/ℓ)	0.02 以下	0.002 以下	0.002 以下
総水銀 (mg/ℓ)	0.0005 以下	0.0005 以下	0.0005 以下	ベンゼン (mg/ℓ)	0.01 以下	0.001 以下	0.001 以下
アルキル水銀 (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	検出されず	セレン (mg/ℓ)	0.01 以下	0.002 以下	0.002 以下
PCB (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	検出されず	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/ℓ)	10 以下	2.5	0.32
トリクロロエチレン (mg/ℓ)	0.03 以下	0.002 以下	0.002 以下				
テトラクロロエチレン (mg/ℓ)	0.01 以下	0.0005 以下	0.0005 以下	ふっ素 (mg/ℓ)	0.8 以下	0.2	0.1 以下
四塩化炭素 (mg/ℓ)	0.002 以下	0.0002 以下	0.0002 以下	ほう素 (mg/ℓ)	1 以下	0.02 以下	0.03 以下
ジクロロメタン (mg/ℓ)	0.02 以下	0.002 以下	0.002 以下	※ 狭間川上流からの河川水の影響により管理目標値を下まわったものと考えられます。			
1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.004 以下	0.0004 以下	0.0004 以下				
1,1,1-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	1 以下	0.0005 以下	0.0005 以下				

立坑の湧水の水質調査結果

【採取日】
平成 18 年 1 月 31 日

測定項目	参考値	検査結果	測定項目	参考値	検査結果
カドミウム (mg/ℓ)	0.01 以下	0.001 以下	1,1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.04 以下	0.004 以下
全シアン (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	1,3-ジクロロベンゼン (mg/ℓ)	0.002 以下	0.0002 以下
鉛 (mg/ℓ)	0.01 以下	0.005 以下	チウラム (mg/ℓ)	0.006 以下	0.0006 以下
六価クロム (mg/ℓ)	0.05 以下	0.04 以下	シマジン (mg/ℓ)	0.003 以下	0.0003 以下
砒素 (mg/ℓ)	0.01 以下	0.005 以下	チオベンカルブ (mg/ℓ)	0.02 以下	0.002 以下
総水銀 (mg/ℓ)	0.0005 以下	0.0005 以下	ベンゼン (mg/ℓ)	0.01 以下	0.001 以下
アルキル水銀 (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	セレン (mg/ℓ)	0.01 以下	0.002 以下
PCB (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/ℓ)	10 以下	0.02
トリクロロエチレン (mg/ℓ)	0.03 以下	0.002 以下			
テトラクロロエチレン (mg/ℓ)	0.01 以下	0.0005 以下	ふっ素 (mg/ℓ)	0.8 以下	7.4
四塩化炭素 (mg/ℓ)	0.002 以下	0.0002 以下	ほう素 (mg/ℓ)	1 以下	1.2
ジクロロメタン (mg/ℓ)	0.02 以下	0.002 以下	水素イオン濃度 (pH)	—	11.0
1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.004 以下	0.0004 以下	塩化物イオン (mg/ℓ)	—	140
1,1,1-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	1 以下	0.0005 以下	注意：立坑の湧水の水質調査結果はフッ素・ホウ素を除去する前の湧水の値となります。		
1,1,2-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	0.006 以下	0.0006 以下			
1,1-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.02 以下	0.002 以下			

主立坑と副立坑の掘削土の土壌調査結果

測定項目	参考値	主立坑掘削土	換気立坑掘削土	測定項目	参考値	主立坑掘削土	換気立坑掘削土
カドミウム (mg/ℓ)	0.01 以下	—	—	1,1-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.02 以下	—	—
全シアン (mg/ℓ)	検出されないこと	—	—	1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.04 以下	—	—
有機燐 (mg/ℓ)	検出されないこと	—	—	1,3-ジクロロベンゼン (mg/ℓ)	0.002 以下	—	—
鉛 (mg/ℓ)	0.01 以下	—	—	チウラム (mg/ℓ)	0.006 以下	—	—
六価クロム (mg/ℓ)	0.05 以下	—	—	シマジン (mg/ℓ)	0.003 以下	—	—
砒素 (mg/ℓ)	0.01 以下	—	—	チオベンカルブ (mg/ℓ)	0.02 以下	—	—
総水銀 (mg/ℓ)	0.0005 以下	—	—	ベンゼン (mg/ℓ)	0.01 以下	—	—
アルキル水銀 (mg/ℓ)	検出されないこと	—	—	セレン (mg/ℓ)	0.01 以下	—	—
PCB (mg/ℓ)	検出されないこと	—	—	ふっ素 (mg/ℓ)	0.8 以下	—	—
トリクロロエチレン (mg/ℓ)	0.03 以下	—	—	ほう素 (mg/ℓ)	1 以下	—	—
テトラクロロエチレン (mg/ℓ)	0.01 以下	—	—	注意：当該月（1 月）は掘削作業を実施していないため、掘削土の土壌調査の測定はありません			
四塩化炭素 (mg/ℓ)	0.002 以下	—	—				
ジクロロメタン (mg/ℓ)	0.02 以下	—	—				
1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.004 以下	—	—				
1,1,1-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	1 以下	—	—				
1,1,2-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	0.006 以下	—	—				

※測定は毎月 1 回に予定です。また、調査結果は毎月ホームページでも紹介しております。

ホームページアドレス：http://www.jaea.go.jp/O4/tono/anzen/miu_sokutei/sokutei.html